

令和3年度第1回長岡市高齢者保健福祉推進会議の
会議資料に係る質問及び回答

先日前送りの会議資料に関し、御質問等をいただきましたので、以下のとおり回答させていただきます。

該当箇所	いただいた御質問等	回答
<p>資料No.3 4ページ 地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域分析</p>	<p>・調整済み認定率は全国平均より低い。その要因の1つとして、フレイル予防に関する教室の開催など介護予防の取り組みの効果とあります。</p> <p>もう少し詳しくフレイル予防の取り組みについて教えていただけないでしょうか。フレイル予防に関する状況について、お願い致します。</p>	<p>・予防効果、機能改善効果を高めるために、運動機能向上を中心に、認知症予防、栄養改善、口腔機能向上等の複数メニューを組み合わせた継続教室を実施しています。</p> <p>・継続教室は12回コースと5回コースを設定しており、地域（町内会）と連携し、小地域で5回コースの継続教室を実施することで、新規参加者の獲得や継続的に活動するサークル化を目指しています。</p> <p>・また、地域で介護予防活動に取り組む通いの場（団体）への講師派遣、補助金交付や運営相談などによる活動継続のための支援を実施しています。</p> <p>・ご当地体操（ハッピー体操、ながおか元気体操）のCD・DVDの配布、動画配信、体操指導講座の提供などにより、自宅や集まりで体操に取り組んでもらえるよう普及啓発につとめています。</p>